

奈良県感染症情報

平成 30 年 第 52 週(12 月 24 日～ 12 月 30 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザ注意報発令中です！

今週の概要

- 小児科外来情報

❖ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ❖

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	9.65	(10.51)	↑	↑	↑	↑↑
2	感染性胃腸炎	6.15	(6.94)	→	→	→	↑↑
3	A群溶連菌咽頭炎	1.94	(2.74)	→	→	↓	↗
4	RS ウイルス感染症	0.65	(0.79)	↗	→	↗	↓
5	咽頭結膜熱	0.44	(0.59)	↓	→	↓	→

発生状況： **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減：過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↓**やや減少、**↓**減少

❖ 県内概況 ❖

第 52 週は年末で休診の医療機関があり、患者報告数は減少しています。

インフルエンザの報告数は横ばいですが、吉野保健所管内では急増しています。乳幼児や高齢者など、免疫力が低下している方が感染すると、急性脳症や肺炎を伴い重症化することがあります。くしゃみや咳の症状がある場合は、咳エチケットによる感染拡大防止に努め、乳幼児や高齢者との接触を避けましょう。また、普段からこまめな手洗いを心がけ、十分な睡眠とバランスの良い食事により免疫力を高めておくなど、感染予防対策に努めましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

正月休診を挟みましたので、正確なものではありません。インフルエンザは増加してきています。迅速検査では全てA型です。症状は例年通りです。嘔吐と発熱、下痢の感染性胃腸炎は相変わらず多くない。発熱期間はあっても少なく、ひどい咳を訴える方が目立つ。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザが急増。すべてA型。
 症状は中等度・短期の発熱、軽度の咳嗽で、抗ウイルス薬の効果もあり、特に重症例は見られていない。
 感染性腸炎も流行。ノロ陽性例が僅か、ロタ陽性例はない。
 他に水痘があった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

A 型インフルエンザが急増している。高熱が主で呼吸器症状を伴うものが多い。発熱のみ、もしくは熱がなく咳嗽、鼻汁のみの例もみられる。抗インフルエンザ薬はどれも効果がみられている。
 ウイルス性胃腸炎も増加、嘔吐の強い例からはノロウイルスが検出されている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 第 52 週 12 月 24 日 ~ 30 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	531 (9.65)	102 (7.29)	125 (8.93)	84 (7.64)	146 (14.60)	14 (7.00)	60 (15.00)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	22 (0.65)	3 (0.33)	3 (0.33)	5 (0.71)	11 (1.83)			
咽頭結膜熱	15 (0.44)	3 (0.33)	1 (0.11)	1 (0.14)	10 (1.67)			
A群溶連菌咽頭炎	66 (1.94)	17 (1.89)	8 (0.89)	4 (0.57)	35 (5.83)		2 (1.00)	
感染性胃腸炎	209 (6.15)	41 (4.56)	36 (4.00)	48 (6.86)	70 (11.67)	5 (5.00)	9 (4.50)	
水痘	13 (0.38)	4 (0.44)	3 (0.33)	6 (0.86)				
手足口病	10 (0.29)		3 (0.33)	4 (0.57)	3 (0.50)			
伝染性紅斑	7 (0.21)	3 (0.33)	1 (0.11)	3 (0.43)				
突発性発しん	13 (0.38)	3 (0.33)	3 (0.33)	3 (0.43)	4 (0.67)			
ヘルパンギーナ	2 (0.06)		1 (0.11)		1 (0.17)			
流行性耳下腺炎	2 (0.06)		1 (0.11)				1 (0.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	11 (1.10)	3 (1.00)		7 (3.50)	1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市2、中和2、内吉野1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症3件(郡山1、吉野1、中和1) 急性脳炎1件(吉野1)、後天性免疫不全症候群1件(中和1) 侵襲性髄膜炎菌感染症1件(奈良市1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1) バンコマイシン耐性腸球菌感染症1件(中和1) 百日咳1件(中和1、14歳) 風しん2件(奈良市1、中和1)

❖ 第52週のトピックス ❖

◆IDWR 2018年第49号<注目すべき感染症>インフルエンザ
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-m/flutoppage/591-idsc/idwr-topic/8481-idwrc-1849.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	2	5	11	12	11	23	13	19	21	12	12	33	7	15	11	25	9	7	2	4	254	8662
	女	1	4	8	10	12	13	13	12	23	14	12	47	8	15	22	29	18	6	5	5	277	8749
RSウイルス感染症	男	1	3	2	1	2		1					1									11	862
	女	1	6	3					1													11	776
咽頭結膜熱	男				4	3			1													8	377
	女			3	1		2						1									7	327
A群溶連菌咽頭炎	男			2	1	6	2	5	8	4	1	1	4									34	1605
	女			1	5	4	5	3	2	4		5			3							32	1370
感染性胃腸炎	男		7	29	16	9	9	4	4	3	4	3	6	4	9							107	4445
	女		7	25	11	13	14	6	3	2	3	2	7	1	8							102	3913
水痘	男			1					3	1	1		1									7	228
	女			2				2			1	1										6	249
手足口病	男		1	3	1	1																6	679
	女		1	1		2																4	495
伝染性紅斑	男						2															2	134
	女			2			2															5	137
突発性発しん	男		1	6		1																8	371
	女			4	1																	5	366
ヘルパンギーナ	男			1																		1	510
	女				1																	1	434
流行性耳下腺炎	男							1					1									1	70
	女																					1	56
急性出血性結膜炎	男																						3
	女																						
流行性角結膜炎	男		1			1							1			2	1			2		8	181
	女														1	2						3	191
細菌性髄膜炎	男																						8
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						6
	女																						5
マイコプラズマ肺炎	男				1																	1	37
	女																						30
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						33
	女																						23

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28 〰 過去10年平均

